

おおさか

発行所: 大阪府看護連盟

〒536-0014

大阪市城東区嶋野西2丁目5番25号

ナーシングアート大阪

電話 06-6964-5655

FAX 06-6964-5665

発行人: 前川 マキコ

発行日: 平成23年9月19日

印刷所: 新栄印刷

No. 11-3(通-44)

残暑お見舞申しあげます



奈良の般若寺のコスモス

花言葉「乙女の真心」

photo 小阪佳代氏

大災害から6か月続く余震報道に……………2	平成23年度 新役員挨拶……………5
次の時代を切り拓く知恵を!……………3	平成23年度 新任支部長挨拶……………6~7
看護職のネットワークと 思いやりに心打たれて……………4	大阪府看護連盟研修計画……………8
	編集後記……………8

大災害から6か月続く余震報道に



大阪府看護連盟 会長 前川 マキコ

テレビに映るニュース速報に、ハラハラドキドキ、ある週刊誌に、9世紀に日本で起きた地震を調査した結果、03年三陸南地震、05年宮城県南部地震、08年岩手宮城内陸地震と、東北で大地震が起きており今の状況と似ていると、調査され予見が21世紀は1000年に一度の巨大地震の世紀になるのではと、

厚生労働部会は看護問題小委員会を開き被災地の支援に当たっている看護職へのヒアリングが行われ災害看護の中長期的課題についての記事が

- 1、被災地の医療従事者に対する心のケア問題
- 2、病院船建造推進議員連盟の取り組みの問題

病院船建造にむけて看護職から専門的な意見を求め、現場の声を政治に活かす姿勢を打ち出したとあり……やっとここにとアンフィニー No.262にしばし釘づけになりました。

様々な困難が予測され、環境の変化の中で、病院船構想に光を見つけ、支援する人も、支援される人も、衣食住の環境が、少なからず改善整備されることに、医療面、看護面からも、病院船の準備に期待が。

ケアを受ける人にも、働く人々にも、しばし休息をとりつつ、多くの支援が出来る環境で大海原に傷ついた心を癒しつつ、緊急手術にも対応出来、ヘリコプターでの搬送も可能な船を、どうぞ、早い法案の成立を祈りつつ、

医療設備と人材を搭載した病院船の誕生を願う私たちです。

y紙に「貴重な票なのになぜ無駄にする」「介護の仕事みてやりがいを感じる」など中学生、高校生の方の素敵な投稿を目にしましたので、ここに、中学生15才の方の意見を紹介します。

選挙制度を学ぶため未成年模擬投票が行われ、興味がありインターネットで勉強した。興味と共に疑問が それは、投票率の低さだった。

日本を変えることができるのは選挙権をもつ大人が「忙しいから」「面倒だから」となどと言わずに投票行動へと、するどい意見があり感心しました。



次の時代を切り拓く知恵を!



参議院議員 高階 恵美子

こんにちは、たかがい恵美子です。

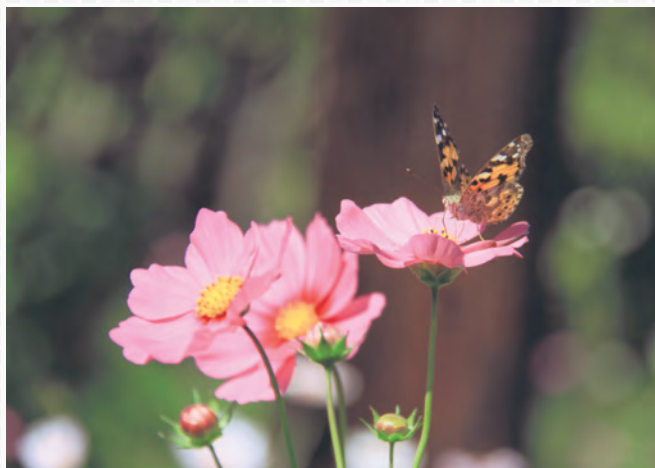
各地から豊穡の話題が届けられる季節となりました。東日本大震災の発生した3.11はまだ寒さの凍みる頃でしたが、あれから早や6ヶ月が過ぎました。長く続く国難の時に、根気強く第一線に立って国民の命を支えてくださる皆様に、改めて感謝を申し上げます。

この間、私は新たに自民党災害対策本部事務局の医療支援班長として、医薬品・医用材料の調達や職員派遣などの直接支援、そして被災者の生活再建に不可欠な制度・財政面での公的枠組みづくりに携わらせていただいております。また参議院では予算委員会、東日本大震災復興特別委員会、厚生労働委員会、行政監視委員会などで質疑の機会をいただきました。

看護職のプロ目線で幅広くそして厳しく現状の課題を指摘し、提言した政策は必ず実現されるようにと、常に前向きな姿勢で審議に臨んでおります。

こうした議員活動の原動力は、故郷を愛し尊い命を守りぬこうと努力する仲間たちの情熱です。苦境に直面している時だからこそ、ともに生きる私たち一人一人が知恵を出し次の時代を切り拓いていかなければならないのだと強く思うのです。

活動する看護職の一人として、これからもみなさまとともに、真摯な取り組みを続けて参る所存でおりますので、引き続き、よろしくご指導くださいますようお願いいたします。



看護職のネットワークと思いやりに心打たれて

衆議院議員 あべ 俊子



東日本大震災で被災された皆様、犠牲になられた皆様に、心からのお見舞いとお悔やみを申し上げます。まだまだ厳しい生活を余儀なくされている方が大勢いらっしゃいます。一日も早く安定した暮らしを安心して送っていただけるよう私も国政の場で精一杯取り組む毎日です。

今回の震災では、想定外の未曾有の被害に当初は行政が大変混乱しました。そのような中、全国の看護職から寄せられた被災地域の詳細な情報はどれほど大きな力になったか計り知れません。また、全国の看護連盟の皆様が義援金のもとより、被災県への支援を手分けして、多くの心温まる必要物資やメッセージを被災地へ寄せて下さっていることにも心から感謝いたしております。私はあらためて看護職の皆さんの全国規模のネットワークの大きさ、そして仲間を思い、人を思う思いやりの深さに心を打たれています。

一方、会期が延長された第177回通常国会も、現在いよいよ終盤を迎えています。一日も早い復興に向けて、これまで国会では与野党間の協力とともにあらゆる力を集結し、震災対策関連の法案の成立を進めてまいりました。この連盟だよりが皆様のお手元に届く頃には、復興へ向けての具体的な施策が着実に進められていることを心から願うばかりです。

また自民党では「復興への道標」として、今回の大地震・津波・原発事故による被害に関する対策を逐次取りまとめ、提言しています。6月には党内の看護問題小委員会でも、実際に被災地支援に携わった看護職等からのヒアリングをおこないました。被災地医療への予算支援を現場で活用していくためには、それを専門に従事する調整役が必要であることや、被災者支援にあたる看護職等への心のケアの必要性など、復旧・復興期の被災地の医療に関する具体的なニーズを把握する貴重な機会となりました。またこのような震災復興への対策と並行して、震災により頓挫していた多くの重要課題についての議論も順次再開しています。文部科学委員会では専門職業人の養成という観点から看護師の5年一貫教育に関する質問に立ち、また学童保育の法的な位置づけと拡充を求める超党派の勉強会も始めています。周産期医療についてのヒアリングや尊厳死法制化を考える勉強会などもおこなっており、これらの諸課題についての法的な整備を含めた検討にも日々取り組んでいます。

日本は今、歴史的にも大変な国難に向き合っています。どうかみんなで力を合わせ、この国難を乗り越えていけるよう共に頑張ってください！がんばろう日本、必ず復興します！



平成23年度 新役員挨拶



基礎研修・支部役員研修の徹底を

大阪府看護連盟副会長 橋口 富枝

この度、副会長として就任いたしました。

私は、過去に職務を遂行しながら、支部担当幹事を6年間経験いたしました。この間、日本看護連盟が「リフォーム連盟」を掲げた時、支部組織強化を目標に、支部の拡大として4支部の支部長を体験しました。

また、第45回衆議院議員選挙や、第21、22回の参議院議員選挙を通して、連盟活動の強化とは、会員一人一人の力の結集や、特に会員への基礎研修と支部役員に対する徹底研修の重要性を痛感いたしました。

なお、看護の現場では、医療体制を整える中で政治力の向上は、益々大きな力です。今後は、会長の補佐役・幹事の相談役・役員会の議事進行などですが、この経験を生かして、微力ながら、さらなる組織力強化のために、取り組んでいきたいと考えておりますので、今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。



教育担当幹事退任にあたって

～思い出は基礎研修や他職種を招いての講演会～

小瀬 利章子

教育担当幹事として1期3年間務めさせていただきました。

看護連盟に入会して三十数年になりますが、これまでは病院内の役員からの声かけで自民党黨員になったり、選挙前には後援会名簿を集めたりといった程度で連盟活動には消極的でした。

教育委員ということで安易な気持ちで受けたのですが、幹事という役割がついており、最初は戸惑いました。会長・副会長・幹事長をはじめ、多くの先輩幹事や支部長の方々に助けて頂き何とか役割を果たすことができました。感謝の気持ちでいっぱいです。

幹事になった年の総会でたかがい先生の推薦が決定し、選挙に向けて積極的な活動をし、看護協会とのこともありましたがいよいよ成績で当選され、皆で大喜びすることができたことは忘れられません。

大阪府看護連盟主催の研修会は、「基礎研修」を始め、「看護と政治」「看護職の環境を考える」「看護の未来を一緒に考えませんか」などの講演会や「口腔ケア」の実践についてなど年8～10回開催され、司会をしている私自身が学習の機会を得ることができました。

幹事としてあまりよい動きが出来ずご迷惑をおかけしましたが、温かく受け止めて頂きありがとうございました。

今後は、一人の会員として地区支部長を支えて連盟活動に参加していこうと思います。

平成23年度 新任支部長挨拶

市西 支部長 長辻 玲子

ー現場の声を届けられるようにー

この度、市西支部支部長に就任いたしました長辻玲子です。看護を取り巻く環境は日に日に変化を続け、看護職に求められるものもどんどん高くなってきています。看護職が社会のニーズに基づき専門性を高め働くためには、まず、看護師の労働環境を整えることが最優先課題だと考えます。労働環境一つとっても、現場では、様々な問題を抱えていると思います。病院で働く一人の看護師として、まずは、現場の声を連盟に届けることから始めていこうと思います。



看護師として働き始めると同時に看護連盟にも入会し20数年経ちました。支部長としての大役をいただきましたが、その責任はとても大きく、皆様にご協力を頂きなが活動していきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。



大阪警察病院 支部長 北田 美和子

ー人から人へ行動変容を 起こせるようにー

この度、7月から大阪警察病院支部の支部長の任を仰せつかりました。施設支部長としての役割の重大さと責任の重さを感じつつ、今まで「看護連盟」のことをどれだけ理解し、知っていたか自問している毎日です。まずは正確に理解し、知ることを目標にさせて頂き、会員であっても、私と同じような認識の方々の少なくないと思います。そのため、如何に「看護連盟の役割」を正しく理解して頂けるように施設支部長としての役割を果たしたいと考えています。

また当支部は、会員が少人数ですが、人から人へ行動変容を起こせるように熱意を持った言葉と行動が実践できるように支部役員共々活動していきたいと思っております。

知識・経験も乏しい私です。皆さまにご迷惑をお掛けすることがあるかと思いますが、ご支援、ご指導よろしくお願い致します。



明治橋支部 支部長 鍵本 由起子

ー働きやすい環境は フットワークを生かしてー

この度看護連盟の承認を受け支部長をさせて頂く事になりました。前支部長の指導のもと支部幹事長として主に支部内での活動を行ってききましたが、今回総会や支部長会議に出席させて頂き改めて支部長としての責任の重大さを痛感しています。しかし、前支部長が作って下さった基盤を基に、会員一人一人が「働きやすい職場環境は自分たちの力で作っていくのだ」という意識を持ち行動出来るよう指導し、諸先輩方の活動を次の世代へ繋げていくことが御遺志を継ぐことだと思います。

今後施設支部ならではのフットワークの良さを生かし、支部役員と共に目標達成に向け努力していきます。今後とも会長をはじめ諸先輩方のご指導・御鞭撻のほどお願いいたします。

暁明館 支部長 高浦 和子

ー代表を国会に送る努力をー

私が、看護連盟暁明館支部の支部長の任を前支部長より伝えられたのは、平成22年12月中頃でした。前支部長の退職による後任として委託されたものの、双方共に年末の多忙な時期の為、すれ違いが重なり、十分な引継ぎも無いままに受けたという無謀な状態でスタートしました。

支部長として何をしたいのか理解していない状態で、それまでの活動も指示されたことのみを行っていただけでした。役員会に参加させて頂き、年度末に提出すべき物も、連絡会で聞いては過去の記録を参考に手探り状態で準備しました。日本看護連盟の総会に参加させて頂いたり、石田幹事長の話を伺ったりしてやっと自分がどうあらねばならないかが見えて来ました。役員の皆様方にも色々アドバイスを頂きながら、我々の代表を国会に送るべく努力をして行きたいと思っております。

御指導よろしくお願い致します。

東淀川 支部長 今井 博美

ー地道な活動の継続をー

この度、平成23年度大阪府看護連盟東淀川支部長に任命されました淀川キリスト教病院の今井博美と申します。どうぞよろしくお願い致します。

私は元々連盟の会員であり、連盟の働きはなんとなく理解していたつもりでしたが、特に自分が積極的に何かをするということもありませんでした。しかし、この職務を拝命してから約4ヶ月・右も左もわからず指示されるままに総会や研修会に参加していくうちに、正直「とんでもない役割を担ってしまった」という思いと同時に、自分が看護している環境というのは、連盟に携わる諸先輩方の地道な活動の賜物であるということ、改めて実感いたしました。

私にどれだけできるかわかりませんが、連盟の活動や前任者が築き上げてきたことを継続し、私なりの職務を全うしていきたいと思っております。ご指導よろしくお願い致します。



千船支部 支部長 小室 寿子
—看護の地位向上に向けて—

皆様、初めまして。4月から千船地区の支部長を、前任の船本科長より引き継ぎました小室です。よろしくお願い致します。

支部長になり看護協会・看護連盟の歴史・役割を改めて学び直す機会を得ることができました。看護協会の政策実現のために活動をする協会の集まりが看護連盟です。
1. 政策実現のために国政に代表をおくる、2. 代表議員の支援が主な活動です。

「看護の夢を実現させよう、いい看護がしたい」という、私達看護師の思いを実現させる為に、もっともっと現場の声を出していきましょう。看護師一人ひとりが、専門職としてやりがいを持ち、自律した看護師として働き続けられる職場環境を作る為に、また、看護が社会でもっと認められるように千船支部長として、皆様と共に努力していきたい、と考えます。よろしくお願い致します。



盛和会支部 支部長 山城 貴美子
—専門職として輝ける努力を—

こんにちは、盛和会支部支部長の山城貴美子です。

盛和会支部は、昨年立ち上げたばかりの新しい支部です。昨年は橋

口部長を中心として、新入会者対象に基礎研修を行い、活動の目的、歴史、内容について学んできました。本年度は、看護師として働く多くのスタッフの意見を聞き、「明るく・意欲的に・看護師が輝ける」ように、連盟との架け橋になればよいと考えております。

誰でも生まれてから死ぬまで、看護師との出会いがあります。看護師は人生に、なくてはならない職業の一つでもあります。その職業に就き、社会に貢献出来る事に感謝し、誇りを持って看護の仕事が続けられるよう、私達一人一人も努力が必要だと思います。又そのために、連盟の役割は大きいと考えます。

不慣れなところも多く、ご迷惑をおかけすると思いますが、分からないところは、先輩方に教えを請いながら、頑張っ

てまいりたいと思います。宜しくお願い致します。



協和会支部 支部長 前田 千保子
—連盟活動、積極的支部づくり—

当院は吹田市にあり301床を有する病院です。今回前任者の転勤に伴い5月より支部長の大役を担うことになりました。この数か月

ではありますが連盟活動に関わり看護師の未来のために意義のある連盟活動を知るとともに、支部長としてのリーダーシップの重要さを感じます。7月には石田幹事長との面接があり「熱伝導」とタイトルのついた資料を用いて説明を受けました。身近な問題や要望などは基より私たちの声や意見が国政に届け政策に取り上げてもらうためには政治力が不可欠であることを再度認識できた面接でした。支部としてはほぼ全員が会員になっており今後は会員が、連盟活動に積極的参加を自分の意志でできる支部づくりを目指したいと思ひます。



池田病院支部 支部長 佐藤 とみ子
—「熱伝導」…

—熱く語る原動力に—

池田病院支部は発足して1年、府連盟のご指導のもと決められたことを

こなすのが精いっぱい状況でした。

しかし先日、本部からの「熱伝導」の研修を受け「支部活動やらなければならない」と気持ちは高まっています。

政治の世界に代表を送ることの必要性を「熱く語るを原動力」に進めていきたいと思っています。

新任支部長ですがどうぞよろしくお願い致します。





お知らせ

平成23年度の研修計画をホームページに掲載しましたが本ページでもご案内します。

大阪府看護連盟 平成23年度 研修計画

研修会	機関誌 おおさか発行
4月	
5月 18日(水) 基礎研修大阪版発表(役員会にて)	
6月 29日(火) 基礎研修大阪版発表(総会にて)	☆
7月 20日(水)13:30～ 看護を考える地方議員との研修 22日(金)14:00～ 看護管理者・教育関係管理者研修 講師:大阪府看護協会 豊田百合子 会長	
8月	
9月 24日(土)13:30～ 青年部研修 講師:中山泰秀前衆議院議員	☆
10月 28日(金)14:00～ 府役員・支部役員研修 29日(土)13:30～ 看護管理者・教育関係管理者研修第1回 講師:大阪府看護連盟 大島敏子 副会長	

研修会	機関誌 おおさか発行
11月 5日(土)13:30～ 看護管理者・教育関係管理者研修 第2回 講師:大阪府看護連盟 大島敏子 副会長	
12月 3日(土)10:00～ 都道府県別リーダーセミナー	
1月 21日(土)17:00～ 講師:国会議員予定	☆
2月 4日(土) 第2回ポリナビワークショップ 21日(火)14:00～ 新人看護師:卒業予定の看護学生研修 講師:府立精神医療センター 高度ケア科 野田哲朗 部長	
3月 未定 13:30～ 看護管理者・教育関係管理者研修 第3回 講師:日本看護連盟 大島敏子 副会長	



編集後記

残暑お見舞い申し上げます

このたび突然に、広報担当幹事という大役を仰せつかりました石本妙子です、私自身今まで連盟活動に関しましては、正直間接的に関わってきた事が殆どですが前任者の岩本尹子さんから引継ぎ、ご指導いただき発行するに至りました。



今回は平成23年度の研修計画を載せてあります、ご覧になってひとりでも多くの方にご参加いただきたいと思います。新役員・新支部長さんが就任され活動されています。今後、本誌作成に当たり、看護連盟に関するニュースを会員の皆様にわかりやすくお伝えできますよう努力していくつもりです。原稿の投稿やご意見、ご感想などお寄せ頂ければ幸いです。

I・T

～～～ 東洋羽毛は、災害看護を応援しています。 ～～～

本物の豊かさ
やさしく包み込まれる
楽園の寝心地

天然羊毛の中から厳選した原料を使ったムートンアリエス40。1cmに5000本以上の毛が密生しているので、その1本1本がスプリングのように無数の点で身体を支えて、包み込むようなやさしい寝心地です。品質にこだわる東洋羽毛が自信を持ってお奨めする一品です。



東洋羽毛関西販売株式会社

大阪営業所 〒564-0062 大阪府吹田市豊水町3-8-12
和歌山営業所 〒640-8329 和歌山県和歌山市田中町2-18-1-2F
TEL 0120-88-2104 FAX 0120-32-7766
ホームページアドレス <http://www.toyoumo.co.jp>